

重 要

2016 年 4 月

会 員 各 位

一般社団法人日本高次脳機能障害学会 理事長
社会保険・障害認定検討委員会 委員長
三 村 將

標準言語性対連合学習検査（S-PA）の保険収載について

平成 28 年度診療報酬改定において、「標準言語性対連合学習検査（Standard verbal paired-associate learning test: S-PA）」が「認知機能検査：その他の検査のうち操作が複雑なもの（280 点）」に新規収載されました。関係各位へご周知いただけますようお願いいたします。

申請にあたっては、一般社団法人日本言語聴覚士協会、一般社団法人日本作業療法士協会、一般社団法人日本神経学会、日本神経心理学会、一般社団法人日本脳神経外科学会、一般社団法人日本脳卒中学会、公益社団法人日本精神神経学会、公益社団法人日本リハビリテーション医学会、公益社団法人日本老年精神医学会の 9 団体より推薦団体としてご協力いただき、また、内科系学会社会保険連合リハビリテーション関連委員会の重点項目の一つとしてご承認いただき、収載が実現いたしました。

高次脳機能障害に関わる検査法の開発・普及は、当学会の重要な事業であります。会員各位のご理解ご協力をいただき、積極的に進めてまいります。引き続き、宜しくお願いいたします。

以上